

仕様

商品名	ベース	
外形寸法	幅 470×長さ 430×高さ 137mm	
質量	1.7Kg	
材質	ベース本体	ポリカーボネート
	水漏れ検知フロート	ポリプロピレン

取扱説明書

ウォーターサーバー専用
ベース

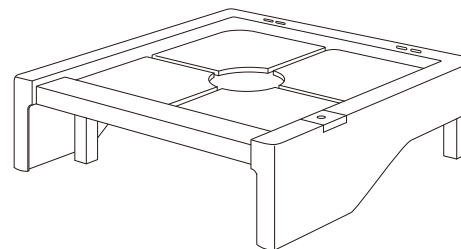
品番 **DZ-1**

日本国内専用 Use only in Japan

レンタル専用商品

もくじ

● 安全上のご注意	2-3
● 部品明細	4
● 各部のなまえ	5
● 組み立て方法	6-7
● 設置方法	8-9
● お掃除ロボットのセットについて	10
● 水漏れ検知フロートについて	11
● 仕様	12



ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからない時や、不具合が生じたときにお役立てください。

製造元

株式会社コスモライフ

〒675-0034 兵庫県加古川市加古川町稲屋 126

安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

⚠️ 注意 「軽傷^{※1}を負うことや、物的損害^{※2}が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明


-  中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。
-  中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。
-  中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。


※1. 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※2. 物的損害とは、家屋・家財、及び家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

安全にお使いいただくために



⚠️ 注意

組み立て・設置について

-  **指示** 組み立て、及び設置の際は必ず安定した平らな場所で行う
 - 転倒・破損の原因。
- 組み立て、及び設置の際は、厚手の布や梱包の段ボールなどを敷く
 - 床面が傷つく原因。



-  **指示** 室内で使用する直射日光や熱、冷暖房器具の風が直接あたらない場所に置く
 - 変色・変形の原因。
 - 割れやそりの原因。
- 湿気・水気が多い場所は避け、通気性の良い場所に置く
 - カビやダニなどの発生の原因。


使用について

-  **禁止** ベース本体に乗ったり座ったりしない本来の目的以外に使用しないベース本体の上面に集中的に荷重をかけないベース本体を傾けて荷重をかけたり、脚に局所的に負担をかけたりしない踏み台替わりにしない
 - 転倒・けが・破損の原因。
- 運搬具として使用しない
 - 転倒・けが・破損の原因。
 - 床面が傷つく原因。
- 可動部分・隙間には、指や手を入れない
 - けがの原因。
-  **禁止** ストーブや火のそばで使わないベース本体上面に直接熱い物を置かない
 - 火災や変色の原因。
- 改造しない
 - 故障の原因。
- 機器やウォーターサーバーが結線された状態で移動させない
 - 転倒・けが・破損の原因。
 - 床面が傷つく原因。



⚠️ 注意

使用について

- (つづき)
-  **禁止** ウォーターサーバーに水ボトルを入れる、または抜くときに、ベース本体ののったり足をかけない
 - 転倒・けが・破損の原因。
-  **指示** ウォーターサーバー以外のものを、のせない
 - 転倒・破損の原因。
- 屋外や水のかかるところで使用しない
 - 変色・変形の原因。

-  **指示** 移動の際は、ウォーターサーバーを一旦ベース本体から降ろし、ベース本体を持ち上げて、ゆっくりと移動する
 - 床面が傷つく原因。
 - 転倒・けが・破損の原因。
- ウォーターサーバーをベース本体へのせる・降ろすときは手や足を挟まないように二人以上でしっかり支えて行う
 - 転倒・けが・破損の原因。

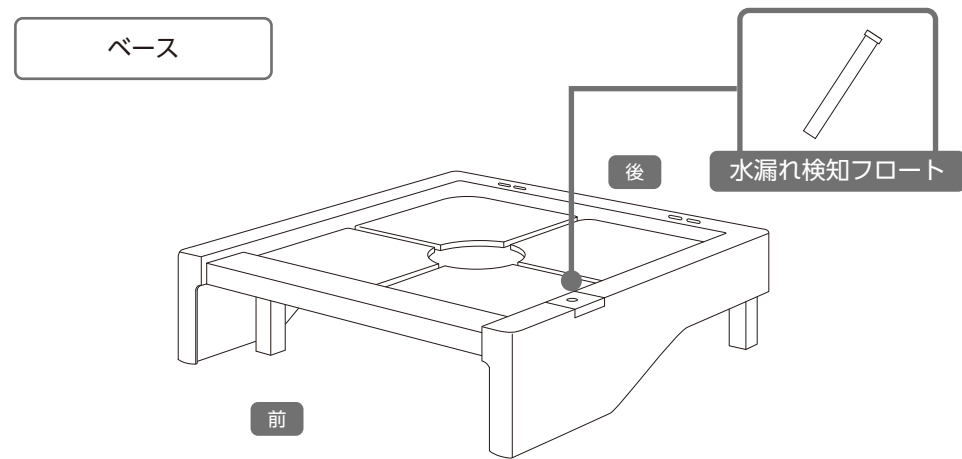
お手入れ・点検について

-  **禁止** お手入れにクレンザー、シンナー、ベンジン、灯油などを使用しない
 - 変色・変形の原因。
- 薄めた中性洗剤に浸したやわらかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布でよくふき取ってください。
-  **指示** ベース本体右側の水漏れ検知フロートが浮き上がっていないか、また確実にセットされているか点検する
- ベース本体上面の溝にホコリやごみがたまらないようにする
 - 故障・水漏れの原因。

部品明細

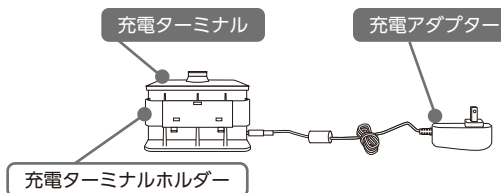
セット内容

セット内容に不足がないか確認してください



付属品

充電ターミナルセット



お届け時には、図のように「充電ターミナル」と「充電アダプター」、「充電ターミナルホルダー」はセットされた状態で届きます。

※ベースのみをお届けの場合は、「充電ターミナル」と「充電アダプター」は付きません。

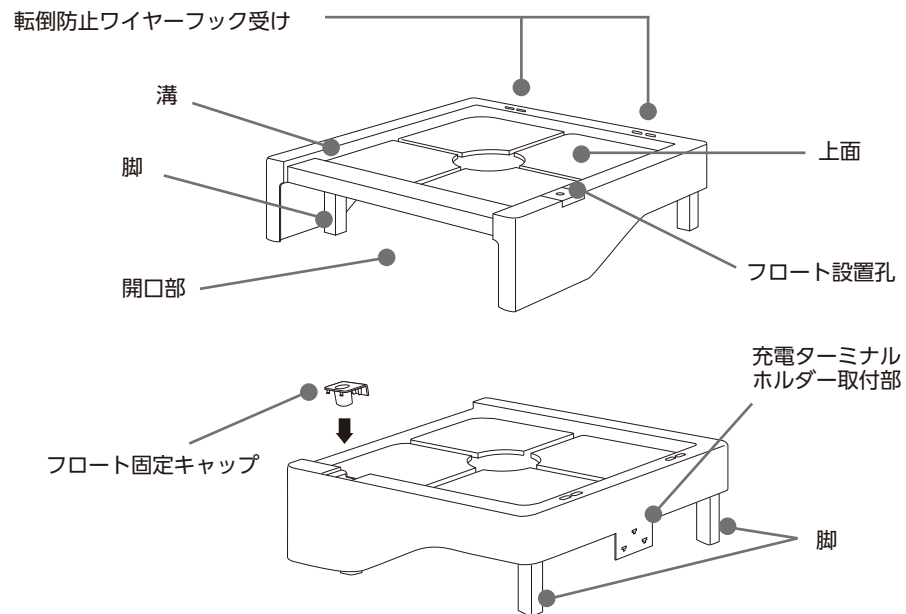
転倒防止ワイヤー



2本

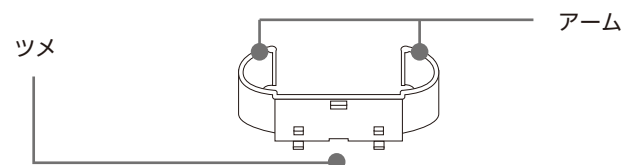
各部のなまえ

ベース



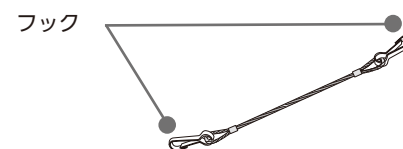
充電ターミナルホルダー

上



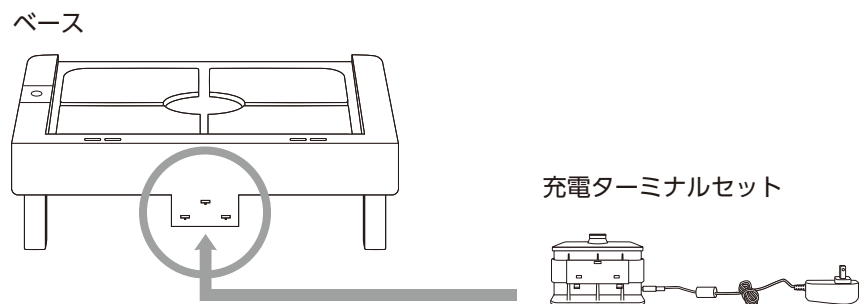
下

転倒防止ワイヤー

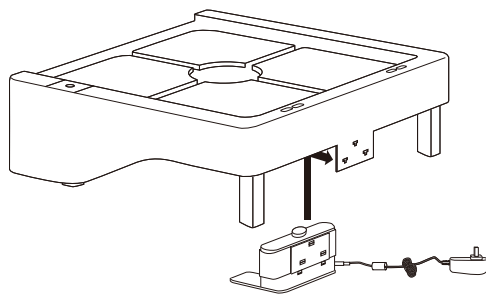


組み立て方法

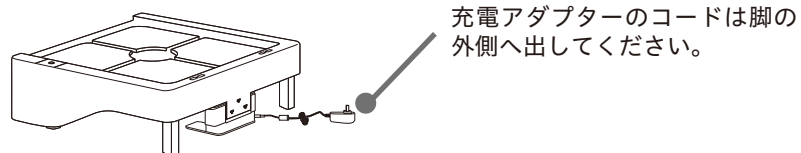
1 ベース本体に充電ターミナルセットを接続する



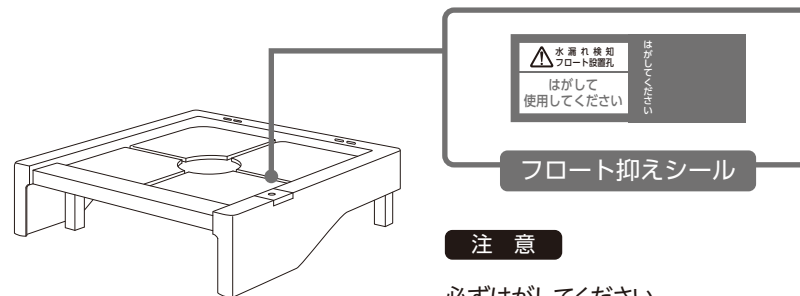
- 充電ターミナルホルダーのツメを、ベース本体の取付部の穴にはめ込む (パチンと音がするまで)



完成



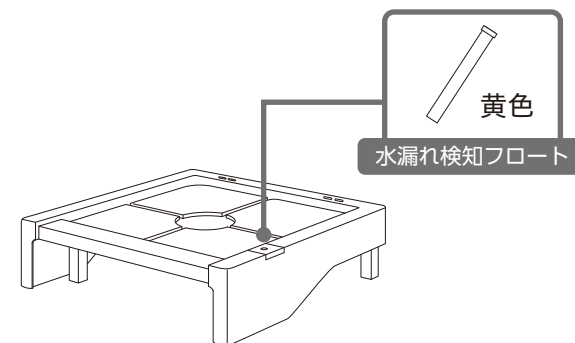
2 フロート抑えシールをはがす



注意

必ずはがしてください。
※シールをはがさない状態では、フロートが正常に動きません。

- シールをはがした後、フロート設置孔の中に「水漏れ検知フロート」が入っているか確認する

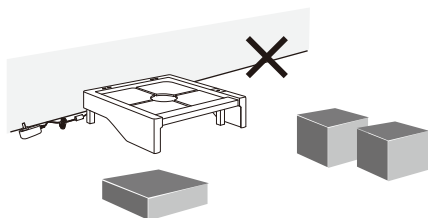
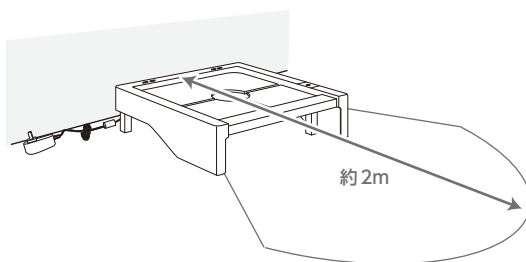


- ・フロート設置孔を上からのぞき、黄色のフロートが見えていれば正常です。
- ・フロートは取り出さないでください。
- ・水漏れ検知フロートの役割について→11ページ

設置方法

1 充電ターミナルセットを接続したベース本体をウォータースerverを設置したい所に置く

- 段差の無い平らな床面に設置してください。
- できるだけ広く、障害物が少ない場所に設置してください。
- 前方 2mの範囲に、障害物や段差が無いことを確認してください。

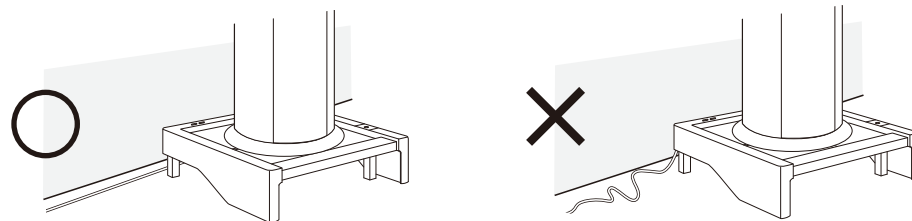


設置場所について詳しくは

お掃除ロボット-アクロ-の取扱説明書
(別冊) 11ページをご確認ください。

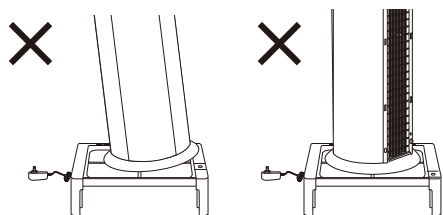
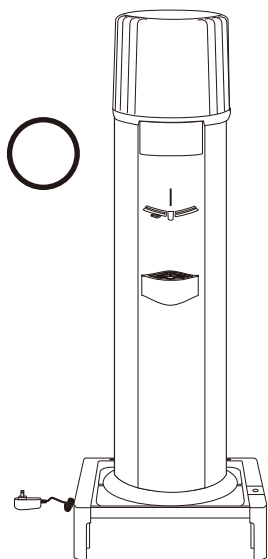
3 充電アダプターの電源コードを壁に沿わせて伸ばし、電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源コードはベース本体の外側に出してください。
- 電源コードをベース本体の脚で挟んでいないか確認してください。



2 ウォータースerverをのせる

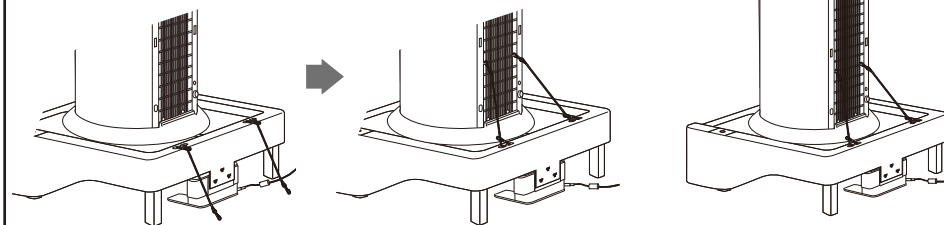
- ベース本体の開口部にウォータースerverの正面が来るようにのせてください。
- ウォータースerverは二人以上で移動し、目で確認しながらベース本体にのせてください。
- ウォータースerverは、ベース本体の上面に垂直に隙間の無いようにのせてください。



付属の転倒防止ワイヤーを取り付ける場合

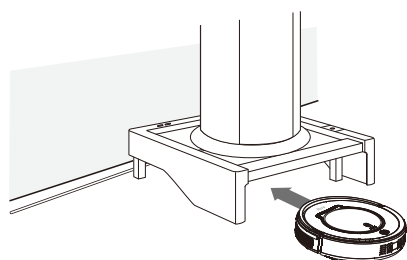
転倒防止ワイヤー (2本) を使って
ベース本体とウォータースerverを取り付ける

- ベース本体の転倒防止ワイヤーフック受け (2カ所) に転倒防止ワイヤーを1本ずつ取り付けてください。
- 転倒防止ワイヤーの片側のフックをウォータースerver背面の放熱板 (網) に取り付けてください。



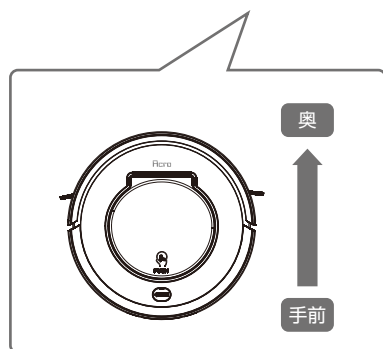
お掃除ロボットのセットについて

お掃除ロボット本体をセットする



- 1 お掃除ロボット本体の裏面の電源スイッチを「ON」にする。
- 2 お掃除ロボット本体をベースの開口部よりまっすぐ押し入れる。(Acro のロゴマークが奥になるように) ※1。
- 3 「ピー」と1回(または2回)アラーム音が鳴ったらセット完了です。

※1. ベースの内側の角で手を傷つけないよう注意してください。



お掃除ロボットのセットについて詳しくは

お掃除ロボット-アクロ-の取扱説明書(別冊)をご確認ください。

お掃除ロボットがうまくセットできないときは

■以下の方法をお試しください。

アラーム音が鳴らない
リモコンの「充電ボタン」を押すとベースから出たり入ったりをくり返す
(充電端子が接続されていない)

- 充電ターミナルが床面から浮いている。
→充電ターミナルを確認してください。
- 充電ターミナルの電源が入っていない。
(電源が正常に入っている場合、充電ターミナル上部の小さな電源ランプが青く光ります)
→充電アダプターの電源プラグがコンセントから外れていないか確認してください。
→充電アダプターのジャックを抜き差ししてください。

アラーム音が鳴り続ける

- お掃除ロボット本体の電源が入っていない状態です。
→お掃除ロボット本体裏面の電源を「ON」にしてください。

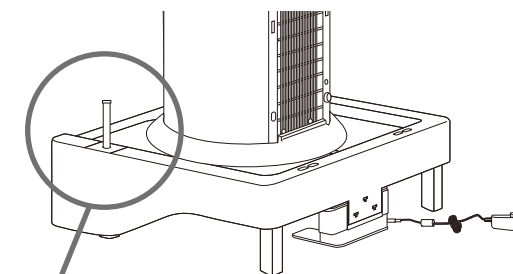
水漏れ検知フロートについて

水漏れ検知フロートとは

万が一ウォーターサーバーから水漏れが発生した場合、それをお知らせするものです。

水漏れが発生した場合 (水漏れ検知フロートが浮き上がってきた場合)

- 1 お掃除ロボット本体を、水のかからない別の場所に移す。
- 2 充電アダプターの電源プラグをコンセントから外し、水のかからない別の場所に移す。
- 3 水ボトルを外し、ウォーターサーバーの電源プラグをコンセントから外す。
- 4 充電ターミナルをベース本体から外し、水のかからない別の場所に移す。



フロートが少しでも浮き上がっていたら水漏れ発生のサインです。

フロート設置孔に溜まった水を抜く方法

- 1 ウォーターサーバーをベース本体から降ろす。
- 2 フロートを取り出す。
- 3 ベース本体のフロート固定キャップを外す。
- 4 ベース本体を傾け、フロート設置孔に溜まった水をバケツ等に捨てる。(ぬれている部分はタオルなどでふき取る)
- 5 フロートをフロート設置孔に入れる。
- 6 ベース本体を元の場所に戻し、フロート固定キャップをはめ込む。

